

平成 18 年 12 月 19 日

各 位

預金にかかる広告事例の一部修正について

全国銀行公正取引協議会

全国銀行公正取引協議会（会長：畔柳信雄 三菱東京UFJ銀行頭取）は、このたび、外貨定期預金など当初満期時点まで高金利を付す自動継続型定期預金に係る広告事例について、下記のとおり改善点等を取りまとめ、12月19日付で当協議会会員宛に通知いたしました。

なお、当協議会では、デリバティブを組み込んだ預金商品の広告表示等その他の事例についても、必要な対応について検討を継続してまいります。

記

- 1．当初適用金利と運用期間の表示バランス（文字の大きさ、配置等）に配慮すること。
- 2．継続後に適用される金利の種別（例えば店頭表示金利である場合にはその旨）を当初適用金利と同一視野に明示するとともに、広告作成時点の当該金利を表示すること。
- 3．実際の収益性について消費者の理解を促すため、期間中に得られる具体的な利息額を例示すること。

* 具体的な広告表示例は、全国銀行公正取引協議会ホームページ (www.bftc.gr.jp) でご覧いただけます。

以 上

【本件照会先】全国銀行公正取引協議会 辻/小林/小山 03-5252-4960/3753

広告表示例(当初満期時点まで高金利を付す自動継続型定期預金)

全国銀行 外貨定期預金「スペシャル」

金利とその適用期間の文字バランスに配慮して表示。

新規口座開設される方限定

米ドル定期
3ヵ月もの

年利 **10%** (税引後金利年 8.0%)

当初金利の適用期間及び継続後に適用される金利について金利と同一視野に明示している。

上記の金利は当初3ヵ月のみの適用となります。

例えば、10,000ドルをお預入れの場合、3ヵ月間で得られる利息(税引後)は、
 $10,000 \text{ドル} \times 8\% \times 3/12 \text{ヵ月} = \text{「200ドル」}$ となります。

その後は、満期時点の米ドル定期3ヵ月ものの店頭表示金利()となります。

() 平成18年12月1日現在の店頭表示金利は年利2.0%(税引後1.6%)です。

最新の金利については、店頭もしくは当行ホームページでご確認ください。

ご注意ください!

円をドルにする際(預入時)およびドルを円にする際(払出時)は手数料(1ドルあたり片道 円(往復 円))がかかります(預入れおよび払出しの際の為替相場は、この手数料分を含んだ当行所定のTTS(預入時)、TTB(払出時)をそれぞれ適用します)。

外貨預金は為替相場の変動により為替差損が生じ、**受取時の円貨額が預入時の払込円貨額を下回る元本割れの可能性があります。**また、往復の為替手数料(1ドルあたり 円)がかかるため、**為替相場に変動がない場合でも、受取時の円貨額が預入時の払込円貨額を下回ることがあります。**

上記金利(10%)と店頭表示金利は、金利環境の変化等により、今後変更されることがあります。

- ・ 満期日までに継続を停止する申出がない場合には、満期日に同じお預入期間で自動的に書き換え継続します。
- ・ 上記金利(10%)の適用は、当行に新規に口座を開設し、米ドル定期(3ヵ月もの)100万円相当額以上をお預け入れいただいた個人のお客さまを対象とさせていただきます。
- ・ 米ドル現金および米ドルTCで預入・払出の場合、1ドルあたり 円の手数料がかかります。
- ・ 外貨預金は、預金保険の対象ではありません。
- ・ 中途解約された場合、特別金利は適用されず、中途解約日における当行の米ドルの普通預金利率が適用となります。
- ・ 詳しくは店頭にご用意している説明書をご覧ください。

商品特性、手数料、リスクに関する事項は特に明瞭に表示。

お問い合わせ先:全国銀行フリーダイヤル 0120-000-000

平成18年12月1日現在